



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月27日

上場会社名 株式会社ミマキエンジニアリング
 コード番号 6638 URL <https://ir.mimaki.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 和明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 清水 浩司 TEL 0268-80-0058
 定時株主総会開催予定日 2020年6月30日 有価証券報告書提出予定日 2020年6月30日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	55,557	0.2	1,353	55.0	946	64.2	777	
2019年3月期	55,448	5.7	3,008	10.2	2,643	12.0	1,680	8.4

(注) 包括利益 2020年3月期 1,829百万円 (%) 2019年3月期 1,136百万円 (36.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2020年3月期	26.24		4.5	1.7	2.4
2019年3月期	55.29		9.2	4.7	5.4

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 77百万円 2019年3月期 15百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期	54,221	16,033	29.2	537.72
2019年3月期	58,463	19,010	32.2	614.03

(参考) 自己資本 2020年3月期 15,859百万円 2019年3月期 18,828百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	823	368	431	10,988
2019年3月期	1,068	2,219	194	11,351

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2019年3月期		7.50		7.50	15.00	455	27.1	2.5
2020年3月期		7.50		0.00	7.50	221		1.3
2021年3月期(予想)								

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、未定としております。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	32,040,000 株	2019年3月期	32,040,000 株
期末自己株式数	2020年3月期	2,545,767 株	2019年3月期	1,375,767 株
期中平均株式数	2020年3月期	29,648,797 株	2019年3月期	30,387,145 株

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	38,558	7.3	262	86.8	40	97.7	42	
2019年3月期	41,585	1.5	1,985	24.6	1,734	28.4	1,249	26.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	1.45	
2019年3月期	41.11	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年3月期	50,475		16,183		32.0		547.77	
2019年3月期	51,791		17,382		33.5		566.35	

(参考) 自己資本 2020年3月期 16,156百万円 2019年3月期 17,369百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P4「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(偶発債務)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、第3四半期までは米中貿易摩擦や英国のEU離脱等の不安材料を内在しつつも、株価や経済指標は比較的堅調に推移しておりました。しかしながら、第4四半期に入って新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の猛威が顕在化し、経済活動はおろか日常生活にも困難が伴う非常事態の様相を呈しております。国内経済においても、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動を超えて生活環境の前提条件が大幅に崩れつつあります。

当社グループは、このような状況を脱した後の持続的な成長を念頭におきつつも、足元では政策的要請事項や社会的配慮、役職員をはじめ様々なステークホルダーの無事を最優先に考えた行動に注力してまいり所存であります。

当連結会計年度における当社グループの売上高555億57百万円(前連結会計年度比0.2%増)、営業利益は13億53百万円(同55.0%減)、経常利益は9億46百万円(同64.2%減)、親会社株主に帰属する当期純損失は7億77百万円(前連結会計年度は当期純利益16億80百万円)となりました。なお、当連結会計年度における主要な為替レートは、1米ドル=108.75円(前年同期110.91円)、1ユーロ=120.83円(前年同期128.40円)で推移し、総じて為替相場の影響は利益を押し下げる要因となっております。

当連結会計年度における各科目別の経営成績及びその分析は、次のとおりであります。

①売上高

売上高は555億57百万円(前連結会計年度比0.2%増)で、エリア別(セグメント別)売上高の詳細は次のとおりであります。

(日本・アジア・オセアニア)

日本・アジア・オセアニアにおける売上高は276億59百万円(同10.9%増)であります。日本においては、前連結会計年度の第4四半期から連結損益計算書に計上したアルファードesignグループの売上高が、通年で加算しておりますが、この要因を除いても増収を確保しております。中国を含むアジア・オセアニアにつきましても概ね堅調に推移いたしました。

(北・中南米)

北米・中南米における売上高は119億80百万円(同3.4%減)であります。第3四半期まで、北米とブラジルが牽引して好調を維持しておりましたが、第4四半期には新型コロナウイルス感染症による景況感失速の影響を受けております。また、現地通貨が前期より円高で推移したことも減収の要因となっております。

(欧州・中東・アフリカ)

欧州・中東・アフリカにおける売上高は159億17百万円(同12.1%減)であります。前年同期より円高ユーロ安で推移したことに加え、欧州の主要国での売上高が減少し、減収となっております。

また、市場別売上高の詳細は次のとおりであります。

(SG市場向け)

SG市場向け製品における売上高は219億68百万円(同8.4%減)であります。主力製品の1つである溶剤系インクを搭載した「JVシリーズ」の売上高減少が主な要因であります。

(IP市場向け)

IP市場向け製品における売上高は150億69百万円(同11.6%減)であります。5月に発売開始した大型機種の新製品「JFX200-2513EX」の売上高は拡大したものの、主力の小型機種「UJFシリーズ」の売上高が減少し、全体では減収となっております。

(TA市場向け)

TA市場向け製品における売上高は58億93百万円(同4.9%増)であります。低ランニングコストと長時間連続運転が可能な新製品「TS55-1800」を昨年3月から発売開始した効果により、増収となっております。

(FA事業)

ファクトリーオートメーション装置事業(カスタム機器)や基板実装装置事業(異形部品挿入装置、防湿剤の塗布装置)を中心とした、アルファードesignグループが手掛ける事業の総称であります。FA事業における売上高は44億9百万円(同167.5%増)で、ほぼ計画どおりに進捗しております。

[市場別売上高]

	売上高(千円)	構成比率(%)	対前期増減率(%)
S G 市 場 向 け	21,968,384	39.5	△8.4
I P 市 場 向 け	15,069,830	27.1	△11.6
T A 市 場 向 け	5,893,201	10.6	4.9
F A 事 業	4,409,894	8.0	167.5
そ の 他	8,216,386	14.8	14.8
合 計	55,557,698	100.0	0.2

[品目別売上高]

	売上高(千円)	構成比率(%)	対前期増減率(%)
製 品 本 体	24,616,775	44.3	△6.6
イ ン ク	18,674,922	33.6	△0.5
保 守 部 品	3,899,179	7.0	△7.0
そ の 他	8,366,821	15.1	36.7
合 計	55,557,698	100.0	0.2

②売上原価、販売費及び一般管理費、営業利益

従来の既存事業より売上原価率の高いFA事業を通期計上したこと、為替相場が総じて円高で推移した影響等により、全体の売上原価率は前年同期より4.0ポイント増加して57.1%となっております。販売費及び一般管理費率は、支払手数料や製品補修費等の減少により前年同期より1.1ポイント低下し40.4%となっております。その結果、営業利益は13億53百万円(同55.0%減)となっております。

③営業外損益、経常利益

主な営業外収益として保険返戻金95百万円、主な営業外費用として支払利息2億55百万円と為替差損2億円を計上し、営業外損益は△4億6百万円となっております。その結果、経常利益は9億46百万円(同64.2%減)となっております。

④特別損益、親会社株主に帰属する当期純利益

特別利益は、固定資産売却益等により22百万円(同3.3%減)となっております。特別損失は、減損損失等により9億11百万円(前連結会計年度は6百万円)となっております。その結果、親会社株主に帰属する当期純損失は7億77百万円(前連結会計年度は当期純利益16億80百万円)となっております。親会社株式に帰属する当期純利益の減益率が高いのは、税効果会計に基づき、一過的に法人税等調整額が大きくなるため(繰延税金資産の一部取崩しを行うため)であります。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度における資産の残高は、542億21百万円(前連結会計年度末584億63百万円)となり42億41百万円減少いたしました。流動資産の残高は、411億3百万円(同421億21百万円)となり10億18百万円減少いたしました。これは、現金及び預金8億59百万円の減少等があったことによるものであります。また、固定資産は131億18百万円(同163億41百万円)となり32億23百万円減少いたしました。これは、のれん9億87百万円の減少等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度における負債の残高は、381億88百万円(同394億52百万円)となり12億63百万円減少いたしました。流動負債の残高は、291億46百万円(同288億91百万円)となり2億54百万円増加いたしました。これは、電子記録債務8億79百万円の減少等があったものの、1年内返済予定の長期借入金26億60百万円増加等があったことによるものであります。固定負債の残高は、90億42百万円(同105億60百万円)となり15億18百万円減少いたしました。これは長期借入金14億98百万円の減少等があったことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度における純資産の残高は、160億33百万円(同190億10百万円)となり29億77百万円減少いたしました。これは、利益剰余金12億29百万円、為替換算調整勘定10億33百万円の減少等があったことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物残高(以下「資金」という)は、長期借入金の借入や減価償却費の増加等があったものの、長期借入金の返済、仕入債務の減少等により前連結会計年度末に比べ3億63百万円減少し、当連結会計年度末には、109億88百万円となりました。なお、営業活動、投資活動、財務活動別の詳細につきましては、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は8億23百万円(前連結会計年度比2億45百万円の減少)となりました。これは減価償却費17億56百万円等があったものの、仕入債務の減少10億35百万円等に使用されたことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3億68百万円(同18億50百万円の減少)となりました。これは、定期預金の払戻による収入4億85百万円等があったものの、有形固定資産の取得による支出10億40百万円等に使用されたことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は4億31百万円(前連結会計年度は1億94百万円の獲得)となりました。これは長期借入金の借入れによる収入39億2百万円等があったものの、長期借入金の返済による支出27億40百万円、自己株式取得による支出7億11百万円等に使用されたことによるものであります。

当社グループのキャッシュ・フローの指標は次のとおりであります。

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率(%)	33.9	32.6	32.5	32.2	29.2
時価ベースの自己資本比率(%)	45.1	39.3	44.0	32.8	22.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	5.3	9.0	6.6	22.2	29.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	29.1	14.4	16.9	6.0	3.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

(注3) 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

世界各地で新型コロナウイルスの感染拡大が続き、海外のみならず国内外の経済に大きな影響を及ぼしております。そのため、現時点で業績予想の合理的な算定が困難であることから予想値の公表を見送ることといたします。

今後の見通しに関しましては、状況が収束し業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準による会計処理を行っておりますが、現時点では特段の課題は生じていないと認識しております。しかしながら、今後の成長は海外での市場獲得が中心となり、海外子会社の役割が一層重要性を増すと予想されるため、グループ全体で統一した会計処理が容易となるIFRSの適用について検討を進めております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,994,422	11,134,570
受取手形及び売掛金	9,442,738	9,476,875
商品及び製品	12,292,865	12,143,940
仕掛品	1,584,892	1,402,066
原材料及び貯蔵品	4,145,331	4,494,144
その他	2,689,769	2,510,248
貸倒引当金	△28,793	△58,687
流動資産合計	42,121,226	41,103,159
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,564,998	8,547,417
減価償却累計額	△4,339,166	△4,595,837
建物及び構築物(純額)	4,225,831	3,951,579
機械装置及び運搬具	1,561,897	1,854,159
減価償却累計額	△1,075,852	△1,173,817
機械装置及び運搬具(純額)	486,045	680,341
工具、器具及び備品	8,095,364	8,242,393
減価償却累計額	△6,227,102	△6,630,901
工具、器具及び備品(純額)	1,868,261	1,611,492
土地	3,262,745	3,275,034
リース資産	1,673,981	1,772,486
減価償却累計額	△1,261,470	△1,372,019
リース資産(純額)	412,510	400,467
建設仮勘定	468,718	238,938
有形固定資産合計	10,724,112	10,157,854
無形固定資産		
のれん	1,441,724	453,783
その他	956,577	786,949
無形固定資産合計	2,398,301	1,240,732
投資その他の資産		
投資有価証券	69,552	63,287
長期貸付金	31,021	31,021
繰延税金資産	1,504,652	845,210
その他	2,057,803	1,251,934
貸倒引当金	△443,665	△471,275
投資その他の資産合計	3,219,364	1,720,178
固定資産合計	16,341,777	13,118,765
資産合計	58,463,004	54,221,924

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,726,025	3,524,748
電子記録債務	4,626,156	3,746,579
短期借入金	11,054,710	10,701,488
1年内返済予定の長期借入金	2,615,481	5,276,116
リース債務	101,157	111,477
未払金	1,463,886	973,544
未払法人税等	327,606	69,508
賞与引当金	881,035	740,274
役員賞与引当金	40,673	-
製品保証引当金	1,008,315	864,481
その他	3,046,404	3,137,840
流動負債合計	28,891,454	29,146,058
固定負債		
長期借入金	9,564,594	8,066,340
リース債務	338,609	313,351
繰延税金負債	72,326	71,669
退職給付に係る負債	452,687	450,251
資産除去債務	47,600	48,255
その他	85,094	92,661
固定負債合計	10,560,911	9,042,530
負債合計	39,452,365	38,188,589
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,357,456	4,357,456
資本剰余金	4,617,040	4,617,040
利益剰余金	11,509,976	10,280,826
自己株式	△618,501	△1,329,614
株主資本合計	19,865,971	17,925,708
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	977	△5,481
為替換算調整勘定	△1,068,880	△2,102,648
退職給付に係る調整累計額	30,617	41,984
その他の包括利益累計額合計	△1,037,285	△2,066,145
新株予約権	12,088	26,892
非支配株主持分	169,864	146,880
純資産合計	19,010,639	16,033,335
負債純資産合計	58,463,004	54,221,924

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	55,448,425	55,557,698
売上原価	29,418,210	31,750,309
売上総利益	26,030,215	23,807,388
販売費及び一般管理費	23,022,152	22,453,871
営業利益	3,008,063	1,353,517
営業外収益		
受取利息	35,026	31,204
受取配当金	948	874
受取保険金	8,679	16,533
受取賃貸料	12,136	28,300
保険返戻金	521	95,122
受取還付金	46,784	22,198
助成金収入	5,235	36,622
その他	72,504	43,368
営業外収益合計	181,835	274,224
営業外費用		
支払利息	179,184	255,895
売上割引	90,603	82,350
為替差損	233,444	200,576
持分法による投資損失	15,884	77,608
その他	27,616	64,674
営業外費用合計	546,734	681,104
経常利益	2,643,164	946,636
特別利益		
固定資産売却益	23,693	20,485
その他	-	2,428
特別利益合計	23,693	22,913
特別損失		
固定資産売却損	1,562	2,934
減損損失	-	903,465
段階取得に係る差損	4,706	-
その他	-	5,373
特別損失合計	6,268	911,773
税金等調整前当期純利益	2,660,589	57,777
法人税、住民税及び事業税	873,474	199,840
法人税等調整額	138,180	652,258
法人税等合計	1,011,655	852,099
当期純利益又は当期純損失(△)	1,648,934	△794,322
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△31,291	△16,360
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	1,680,226	△777,962

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	1,648,934	△794,322
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,427	△6,459
為替換算調整勘定	△513,268	△1,070,264
退職給付に係る調整額	△3,226	11,366
持分法適用会社に対する持分相当額	10,617	29,872
その他の包括利益合計	△512,305	△1,035,484
包括利益	1,136,629	△1,829,806
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,176,587	△1,806,822
非支配株主に係る包括利益	△39,957	△22,984

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2018年4月1日至2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,357,456	4,269,686	10,280,353	△804,308	18,103,187
当期変動額					
剰余金の配当			△450,603		△450,603
親会社株主に帰属する当期純利益			1,680,226		1,680,226
自己株式の取得				△175,498	△175,498
株式交換による変動額		347,354		361,305	708,659
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	347,354	1,229,623	185,806	1,762,784
当期末残高	4,357,456	4,617,040	11,509,976	△618,501	19,865,971

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	4,403	△574,895	33,843	△536,647	1,725	209,822	17,778,087
当期変動額							
剰余金の配当							△450,603
親会社株主に帰属する当期純利益							1,680,226
自己株式の取得							△175,498
株式交換による変動額							708,659
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,426	△493,984	△3,226	△500,637	10,362	△39,957	△530,232
当期変動額合計	△3,426	△493,984	△3,226	△500,637	10,362	△39,957	1,232,551
当期末残高	977	△1,068,880	30,617	△1,037,285	12,088	169,864	19,010,639

当連結会計年度(自2019年4月1日至2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,357,456	4,617,040	11,509,976	△618,501	19,865,971
当期変動額					
剰余金の配当			△451,188		△451,188
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△777,962		△777,962
自己株式の取得				△711,113	△711,113
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	-	△1,229,150	△711,113	△1,940,263
当期末残高	4,357,456	4,617,040	10,280,826	△1,329,614	17,925,708

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	977	△1,068,880	30,617	△1,037,285	12,088	169,864	19,010,639
当期変動額							
剰余金の配当							△451,188
親会社株主に帰属する当期純損失(△)							△777,962
自己株式の取得							△711,113
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△6,459	△1,033,768	11,366	△1,028,860	14,804	△22,984	△1,037,040
当期変動額合計	△6,459	△1,033,768	11,366	△1,028,860	14,804	△22,984	△2,977,303
当期末残高	△5,481	△2,102,648	41,984	△2,066,145	26,892	146,880	16,033,335

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,660,589	57,777
減価償却費	1,707,676	1,756,585
のれん償却額	197,851	262,359
減損損失	-	903,465
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,223	84,737
賞与引当金の増減額(△は減少)	109,656	△138,404
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	2,267	△40,673
製品保証引当金の増減額(△は減少)	60,135	△138,975
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△839	13,774
受取利息及び受取配当金	△35,975	△32,078
受取保険金	△3,168	△16,533
支払利息	179,184	255,895
持分法による投資損益(△は益)	15,884	77,608
為替差損益(△は益)	212,807	387,604
固定資産売却損益(△は益)	△22,131	△17,550
売上債権の増減額(△は増加)	40,701	542,203
たな卸資産の増減額(△は増加)	△629,782	△749,718
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,554,407	△1,035,481
未収消費税等の増減額(△は増加)	△23,461	△5,243
未払金の増減額(△は減少)	△20,928	△407,741
その他	△211,320	△62,763
小計	2,677,516	1,696,847
利息及び配当金の受取額	34,091	25,941
保険金の受取額	3,168	16,533
利息の支払額	△179,477	△255,650
法人税等の支払額	△1,622,879	△750,499
法人税等の還付額	156,016	90,128
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,068,436	823,299
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△335,678	-
定期預金の払戻による収入	-	485,189
有形固定資産の取得による支出	△1,556,249	△1,040,904
有形固定資産の売却による収入	35,408	163,751
無形固定資産の取得による支出	△269,956	△101,757
出資金の払込による支出	△2,510	-
その他	△90,084	125,571
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,219,070	△368,149
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,979,266	△281,956
長期借入れによる収入	4,250,000	3,902,500
長期借入金の返済による支出	△6,336,157	△2,740,283
自己株式の取得による支出	△171,712	△711,113
リース債務の返済による支出	△77,468	△149,794
配当金の支払額	△449,829	△451,050
財務活動によるキャッシュ・フロー	194,097	△431,697
現金及び現金同等物に係る換算差額	△111,752	△386,564
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,068,288	△363,112
現金及び現金同等物の期首残高	11,486,169	11,351,960
株式交換による現金及び現金同等物の増加額	934,079	-
現金及び現金同等物の期末残高	11,351,960	10,988,848

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(偶発債務)

当社の連結子会社であるMIMAKI BRASIL COMERCIO E IMPORTACAO LTDA(以下、ミマキブラジル社)は、当社インクジェットプリンタの輸入に関して、ブラジル国の税務当局から調査を受け、2件合計84,920千ブラジルレアル(遅延利息が加算され95,222千ブラジルレアル)の追徴課税通知を受け取りました。ミマキブラジル社は当局からの指摘内容を不服とし、2018年9月に追徴課税通知を受けた44,494千ブラジルレアル(遅延利息が加算され51,602千ブラジルレアル)に関しては、2019年12月に裁判所に税務訴訟の申し立てを行っております。また、2018年11月に追徴課税通知を受領した40,425千ブラジルレアル(遅延利息が加算され43,619千ブラジルレアル)に関しては、同年12月に税務当局に不服申し立てを行っております。

ミマキブラジル社は、本追徴課税は根拠がないものとする考え方にに基づき、適切に対処してまいります。従って、現時点で当社グループの業績への影響額を見積もることは困難であります。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に産業用インクジェットプリンタ、カッティングプロッタを生産・販売しており、国内においては当社が、北米、欧州、アジア・オセアニア、中南米の各地域を現地法人がそれぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されているセグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会社方針に準拠した方法であります。

セグメントの利益は、営業利益をベースにした数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自2018年4月1日至2019年3月31日)

(単位:千円)

	日本・アジア・オセアニア	北・中南米	欧州・中東・アフリカ	合計
売上高				
外部顧客への売上高	24,930,551	12,403,695	18,114,179	55,448,425
セグメント間の内部売上高 または振替高	21,115,548	2,243	830,776	21,948,569
計	46,046,100	12,405,938	18,944,955	77,396,995
セグメント利益	2,361,527	167,205	200,847	2,729,580

当連結会計年度(自2019年4月1日至2020年3月31日)

(単位:千円)

	日本・アジア・オセアニア	北・中南米	欧州・中東・アフリカ	合計
売上高				
外部顧客への売上高	27,659,520	11,980,896	15,917,280	55,557,698
セグメント間の内部売上高 または振替高	19,163,987	14,730	1,152,921	20,331,639
計	46,823,507	11,995,627	17,070,202	75,889,337
セグメント利益	590,493	△129,285	61,763	522,971

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,729,580	522,971
セグメント間取引消去	278,482	830,545
連結財務諸表の営業利益	3,008,063	1,353,517

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	614.03円	537.72円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	55.29円	△26.24円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親 会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	1,680,226	△777,962
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益又は普通株式に係る親会社株 主に帰属する当期純損失(△)(千円)	1,680,226	△777,962
普通株式の期中平均株式数(株)	30,387,145	29,648,797
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益の算定に含めな かった潜在株式の概要	2017年6月27日定時株主総会 決議ストック・オプション (新株予約権) 普通株式 78,000株 2018年6月28日定時株主総会 決議ストック・オプション (新株予約権) 普通株式 100,000株	2017年6月27日定時株主総会 決議ストック・オプション (新株予約権) 普通株式 76,000株 2018年6月28日定時株主総会 決議ストック・オプション (新株予約権) 普通株式 94,200株 2019年6月27日定時株主総会 決議ストック・オプション (新株予約権) 普通株式 111,700株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。